

to不定詞	① She wants to help people in need. (彼女は困っている人々を助けたいです。) She tries to do her best. (彼女は最善を尽くそうとしています。)
-------	---

① 「to + 動詞の原形」は「…すること」「…であること」を意味を表し、
名詞と同じ働きをして目的語になる。「to+動詞の原型」は不定詞と呼ばれる。
「want to+動詞の原型」=「…したい」
「try to +動詞の原型」=「…しようとする」

She works as a doctor in different countries.

彼女は医者としていろいろな国で働きます。

workは「働く」という意味。主語が三人称単数のsheなので、workにはsがついている。

She always wants to help people in need.

彼女はいつも困っている人々を助けたいと思っています。

in needは「困っている」という意味。名詞を修飾する場合はその名詞の後ろに置く。

It's sometimes difficult, but she tries to do her best.

それはときに困難ですが、彼女は最善を尽くそうとしています。

difficultは「難しい」という意味。「do 人 best」で「最善を尽くす」「全力を出す」という意味。

I want to be like her.

私は彼女のようにになりたいです。

ここでのlikeは「…のような(に)」という意味の前置詞。

I'm not sure about my future job, but I want to help others, too.

私は将来の仕事についてはっきりしてはいませんが、私も他の人々を助けたいです。

sureは「確信して」という意味の形容詞。「be動詞+sure about…」で「…について確信している」という意味。

① 彼女は医者としていろいろな国で働きます。

② 彼女はいつも困っている人々を助けたいと思っています。

③ それはときに困難ですが、彼女は最善を尽くそうとしています。

④ 私は彼女のようにになりたいです。

⑤ 私は将来の仕事についてはっきりしてはいませんが、私も他の人々を助けたいです。